

1. はじめに

11 月は 10 月と打って変わり気温も冷え込み、初雪が観測されました。これから更に寒さが厳しくなると思うと、一層体調管理に気を付けていかなければならないと感じています。今月は、授業も終盤に差し掛かり最終試験前のプレテストやプレゼンテーションなどの準備に追われると共に、Boston Career Forum や Thanksgiving day があり、活動密度の濃い月でした。

2. Boston Career Forum

Boston Career Forum は日英バイリンガルのための合同企業説明会及び就職・転職のイベントで 200 社を超える企業が参画し、多くの日本人留学生が参加していました。会場は、理系・文系が一目で分かるように名札の色で分けられています。Boston Career Forum に参加した学生の 8 割が文系の学生で、参加企業も大半が商社でした。私は事前に複数の企業にレジュメを提出し、Web 面接を受けましたが選考を通ることが出来ませんでした。しかし、Boston Career Forum は当日に企業ブースに足を運び、会社説明会に参加し、その場で採用選考を受けることが出来る Walk-in があります。私は様々な企業ブースを訪問し Walk-in を活用しました。結果として、1 社内定を頂き、人事の方々に懇親会に誘われ、行ってきました。内定を頂いた企業は KIT の卒業生も働いていることから、面接や懇親会では KIT の卒業生の話になり、そこで卒業生が活躍している姿を聞き、自分も頑張らなければという思いになりました。その他に受けた企業の一部は後日、日本で行われる通常選考に回るとの事でした。

Boston Career Forum に参加している企業の大半はビジネスレベルの英語力を求めます。しかし、レジュメに英語力を会話レベル・初心者レベルと記入しても書類通過する企業は多いですが、外資系や超大手は勿論通りません。また、一部の企業では、交換留学生は採用不可や帰国時期が通常選考に参加出来る人、卒業時期が来年以降である場合は Walk-in を受け付けていない企業があるので注意する必要があります。参加する企業や応募条件はその年によって変わり、自分の大本命の企業が来なければ時間とコストが掛かるので大変であると思いますが、派遣留学終了して帰国後直ぐに就職活動するのは時期的にも焦ってしまうこともあり得るので、参加してみようと思う気持ちがあるのなら参加したほうが良いと思います。私は Boston Career Forum 前日に行われる Boston Career Forum Welcome Reception にも参加し、様々な業種の人事の方と交流し様々な話を聞くことができたと共に自分と同じ年に卒業する学生を見て負けられない気持ちにもなりました。また、Walk-in を通じて企業の業種や理念、社風など幅広く企業研究するきっかけにもなりました。私から見た Boston Career Forum ですが、私よりも英語ができ、能力もある人が沢山いましたが、自分がやりたいことが漠然としている学生や企業とミスマッチしている学生が多く見られたので十二分に企業研究をして企業ブースに臨めばチャンスはあると感じました。



図1 Boston Career Forum 会場

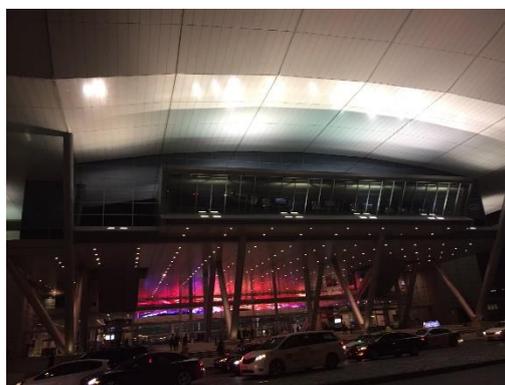


図2 Boston Career Forum 会場外

3. RIT&UR 剣道部

RITの剣道部は、近隣のロチェスター大学(UR)の剣道部と一部の学生間で交流があり、それがきっかけで一部の学生間でお互いの部活に参加しています。私は子供の頃から剣道をしていたこともあり、URに出稽古しに行っているRITの学生、URの学生からも声が掛かりURの剣道部の練習にも参加することになりました。URの剣道部の部員に有段者がいただけではなく、自分よりも上の有段者であったことにとても驚きました。URの練習はRITの練習と違って、初心者と経験者に分かれて練習します。が、とても丁寧でかつ速く、厳しい練習です。私は身体が酷く鈍っていたので初めてURで練習した時、両脚ともにつり、後日筋肉痛に悩まされただけでなく、両足裏の皮が剥がれて歩くのが困難でした。でもこの経験が中学高校時代の日々の稽古を思い出し懐かしい気持ちでいっぱいになりました。さらにURの直ぐ近くにはイーストマン音楽学校があり、その学生もURの練習に参加していました。驚くことにその学生は日本人で、その繋がりイーストマン音楽学校の学生とも交流を持つことが出来ました。スポーツを通じて人と人を繋ぐとよく言いますが、まさにこの言葉を体現したと感じました。

4. 終わりに

秋学期は残り1週間となり、最終試験を残すだけになりました。この学期の総仕上げとなり、どの学生も準備に余念がありません。また、この時期になると各コースの授業アンケートがあります。KITでも最後の週に授業アンケートを取りますが、項目がとても細かい感じがします。

また、ELC学生は年末年始を自国に帰り両親と過ごす人が多く、私が年末年始に自国に帰らない事を話すと、とても驚き、なぜ帰らないのかと多くの質問が飛んできました。これも文化の違いなのかなと思いました。夏休みは東海岸を旅行したので、今度は西海岸の方に出かけてみようと思います。

以上で11月の報告とします。